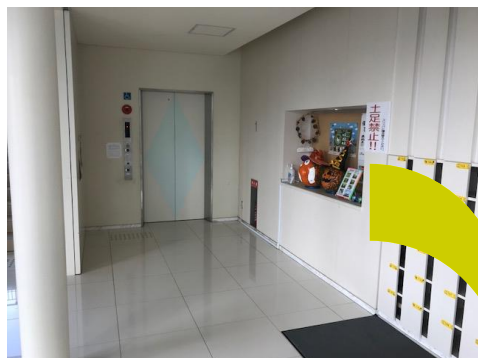




東淀工場NEWS LETTER

2018.10 発行：東淀工場職場改善委員会

★ カボチャのその後・・・



エントランスホールの様子

今年も東淀工場では、地球温暖化ストップやCO2削減をコンセプトとした「自然の力を利用した夏場の省エネルギー対策」として、緑のカーテン&カーペット作りを行いました。緑のカーペット作りでは、巨大カボチャを栽培し、オープンデーの一つの目玉として地域の方々に見て楽しんで頂きました。

昨年は、大きく育ったカボチャを天王寺動物園の「ソウさん」にプレゼントしましたが、今年は猛暑が影響したのか、カボチャがあまり育たず小ぶりなため、工場で飾ることとなり1階のエントランスホールに展示し、見学者をはじめ、来場された方々に喜んで頂いております。

次年度も、緑のカーテン&カーペット作りに改善委員会として取り組んでいきたいと考えています。



10kgのカボチャです



7kgのカボチャです

★ 大阪市環境局主催 ごみ減量フェスティバル 「ガレージセール・イン・OSAKA TOWN」に参加しました



当組合ブース 長蛇の列の様子

10月13日（土）に大阪城公園太陽の広場にて、ごみ減量フェスティバル「ガレージセール・イン・OSAKA TOWN」が開催され、大阪市・八尾市・松原市環境施設組合出展ブースにおいて、東淀工場の見学者ホールに体験用として展示している「模擬ごみクレーン」を展示させて頂きました。

このイベントは、毎年「ごみ減量強化月間」である10月に市民・事業者と協働し、ごみ減量・3R推進について、広く市民のみなさんにアピールする普及啓発の取組みとして大阪城公園で開催されています。今年は、約11,000の方が来場されました。

当ブースでは、施設組合、焼却工場（6工場）の紹介パネルを展示するとともに、目玉となる「模擬ごみクレーン」に長蛇の列ができ、約300名（おもに子供さん）に体験して頂き大変喜んで頂きました。ご来場いただいた方々には、焼却工場を少しでも身近に感じて頂けたかと思います。

東淀工場では、平成31年3月16日（土）にオープンデーの開催を予定していますので、ぜひご来場ください。



子供さんに大変喜んで頂きました